



筑後市前津 ☎0942-54-7755

店長おすすめ今月の旬



新茶



桃



ぶどう

『よらん野』は、町と農村、消費者と生産者が、豊かな自然のもと、お互いの交流を深めてもらうためにつくられた新しいスタイルの農産物直売所です。新鮮で安全・安心な地元で採れたての野菜・花・くだものをはじめ、つけもの、卵、加工品など豊富に取り揃えています！



今日も啓君は元気一杯で、私より先になり登って行くと尾根に達した。眼下には大阿蘇の噴煙が上がり迫力満点だ。

ゴールデンウィークの最終日、孫の啓君（5才）を連れて阿蘇山の火口西側の登山口をスタートした。砂千里ヶ浜を東へ歩くと、中岳の稜線の下部に達し、ここから本格的な上りだ。岩につけられた矢印にそってジグザグに登って行く。

阿蘇山の感動を孫と体験

山登りだよ人生は！



ここで啓君が火口に向かって石を投げるが、数メートル先で斜面を転がり落ちていった。そして大きな展望を眺めながら中岳（1506m）に2時間かかり到着した。それにしても、なんと巨大な火口壁だ。啓君は初めて見る景色に「たかなー、でっかいなー」と感動しっぱなしだった。

八女文化連盟写真部
樋口 清人



はい たなかふどうさんです 第2回

今回は、不動産資料についてお話しします。よく不動産会社の広告や物件資料等で「駅から徒歩5分」などという表示がされていると思います。土地探しやお部屋探しをされた事のある方は、見た記憶があるはずですが、「徒歩5分って一体どれくらいなの？」と聞かれますがこれは不動産の表示に関する公正競争規約で決められており1分あたり80m（成人女性がハイヒールを履いて歩く速度と説明されている場合もあるようですが、規約の中で確認できませんでした。）とされています。時速にすると4.8kmとなります。一般的に歩くスピードは時速4kmと検証されている事が多いようですので、1分あたり80mというのは意外と頑張らないといけません。道のりに関してですが、不動産等の広告表示は目的地（どこからが目的地かという話題は次回以降に検証しましょう。）までの直線距離ではなく実際に歩く道路距離となっています。実際は歩く個人差や履物により大きく異なりますし、目的地（例えば駅、学校、病院等）までの道のりは急な坂道かもしれません。気に入った物件があったらまず周辺を歩いてみる事をおすすめします。

株田中不動産 代表取締役 田中秀保 広川町 ☎0943-32-1882

平成23年4月、北山小学校と白木小学校の合併により、筑南小学校が誕生したのを機に、北山ジュニアサッカークラブから筑南ジュニアサッカークラブと改名し、新たな一歩を踏み出しました。

部員数は20名（平成24年3月末現在）月足監督、伊藤・奥田・鶴木コーチの考える「自分で考え、自分で行動する（＝自立心を養う）」指導のもと、筑南小学校グラウンドで、月・水・日曜日の週3回の練習に汗を流しています。

現在、八女筑後地域で組織されるWEFAに加入しており、その交流試合や他のクラブチームで開催されているCUP戦に参加し、少しずつ練習の成果を上げてきているところです。サッカーを通して仲間づくりを行い、チームメイトや対戦相手、子供たちを応援してくださる保護者への感謝の気持ちを忘れず、大好きなサッカーをやる喜びをかみしめながら、心身の鍛錬に日々励んでいます。「サッカー少年、なでしこを目指すあなた、一緒にサッカーをやりませんか。」筑南ジュニアサッカークラブでは、部員の募集をしています。いつでも遊びに来てください。



どうすりゃいいの…
春らんまんの京の都で目を覆いたくなる車による惨事が相次いだ。特に四月末亀岡市で、少年の無免許運転により10人の死傷者が出た事故では妊婦と胎児、小学生が犠牲になった。そしてこの事故は別の展開でも考えさせられた。即ち京都府警の警部補と小学校教頭が犠牲者の携帯番号を加害者側に教えたことが発端。教えた側はよかれと思ってしたことが裏目に出てしまった。厚意と、プライバシー、人権、この狭間でさし加減が難しい。わが家にも時々宅配のドライバーや子ども会の若いお母さんが近所の家を尋ねられることがある。今迄お人好しの私は聞かれるまま丁寧に教えてい

た。さてこの行為、自分が何気なく教えたことが原因で大事件を引き起こさないとも限らない。そう言えば外出先で道を訪ねても知らんふりをされた経験が一度ならずある。今の世の中それが常識なのかも知れない。面倒な事件に巻き込まれない為の自己防衛である。日本は見知らぬ人、いや懇意にしている人にも、何か尋ねられたら見ざる、聞かざる、言わざる、気安く答えてはいけない社会になったのかも。先人は言っている。忠たらんとすれば孝ならず。あちら立てればこちらが立たず。両方立てれば身が立たず。文豪、漱石先生も「とかくこの世は住みにくい」と『草枕』で喝破しておられる。はるお

矢部川源流・杉の里の四季 ⑪

ヤブデマリ（戴手毬）[スイカズラ科] （黒木町）松尾重根

開花時期は5月中旬から6月上旬。花序の周囲を丸く囲む5枚花弁（中心に向いている方の花弁は極端に小さい）は装飾花（無性花）で、中心の小さい花が本当の花（両生花）である。夏に赤い実をつけ、秋には黒紫色に熟する。水分を好む性質があり、釈迦岳登山道の標高7～800mの谷沿いに木全体に白い花をつけた見事なヤブデマリを観察することができる。

